ラジカルブリッジ

カレンダーPlus くりかえしPlus

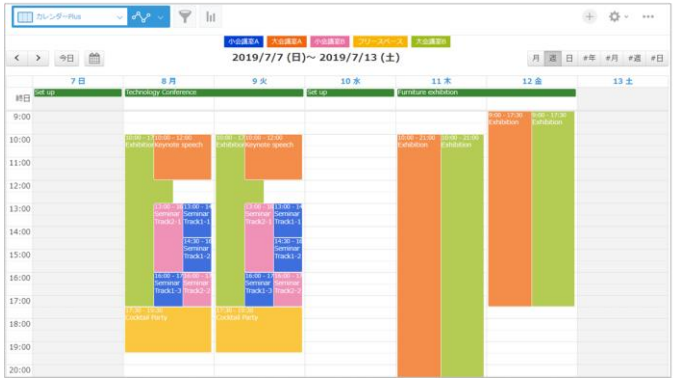
チュートリアル

カレプラ/くりプラで自分好みの
kintoneスケジューラーを作ってみよう！

テーマ

カレンダーPlus/くりかえしPlusの設定を通して、
自社にフィットするスケジューラーの構築方法を学びましょう。

カレンダーPlus





くりかえしPlus



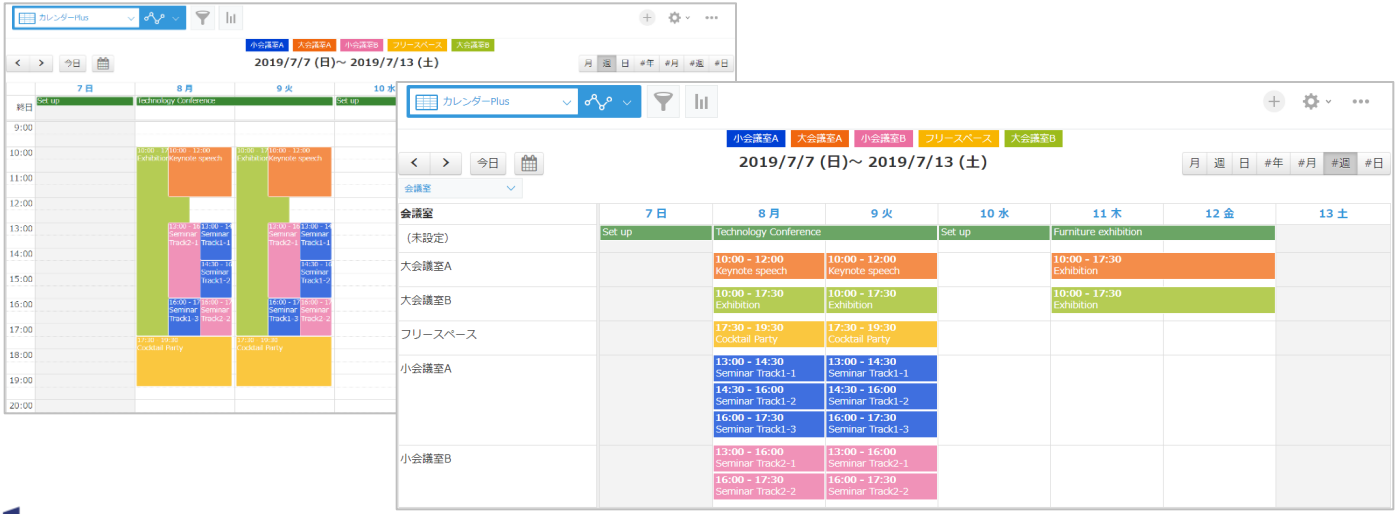


カレンダーPlusとは？

カレンダーPlusとは？

- kintoneにサクサク動く素敵なカレンダー機能を追加するプラグインです。月別・週別・日別表示や色分け表示で直感的なスケジュール管理が行えます。

- 一般的なカレンダー機能を提供するBasicに加え、Proではリソース別スケジュール管理機能を搭載しており、担当者別・会議室別・車両別など、様々な要素（リソース）別にスケジュール管理を行うことができます。





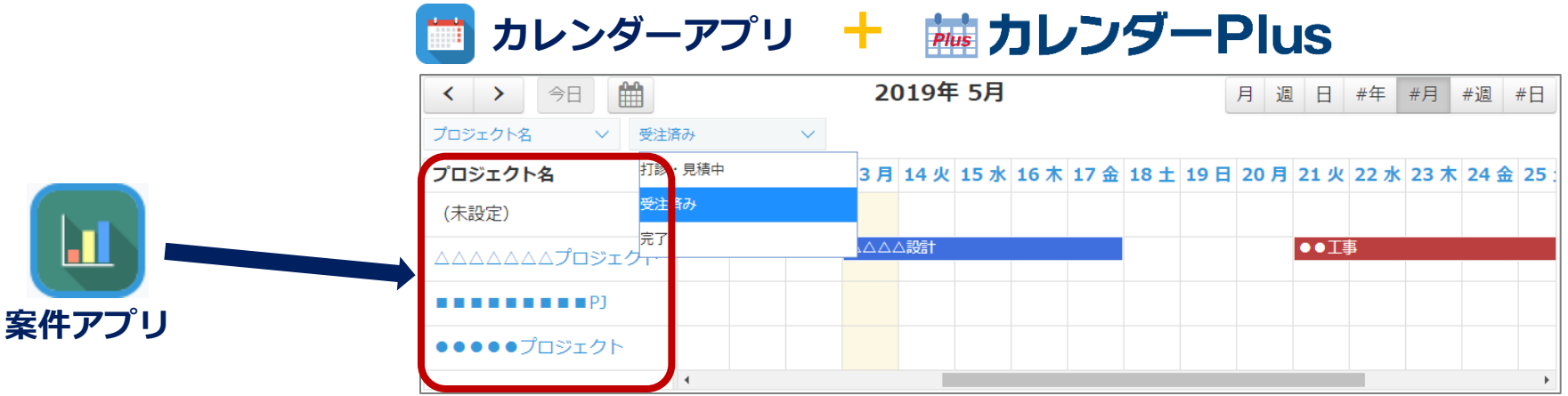
カレンダーPlusの構成 ①

- 予定データは、カレンダーPlusを適用したアプリ内のレコードとして登録されます。
（ 1予定＝1レコード）



カレンダーPlusの構成 ②

- 別アプリのレコードをリソースとして利用できます。
  （カレンダーアプリから案件アプリをルックアップで紐づけ）



カレンダーPlus

ハンズオンシナリオ

1. 最低限のカレンダー機能（Basic版）
2. 会議室別/担当者別スケジュール（Pro版）
3. 案件別スケジュール（Pro版）

1. 最低限のカレンダー機能（Basic版）

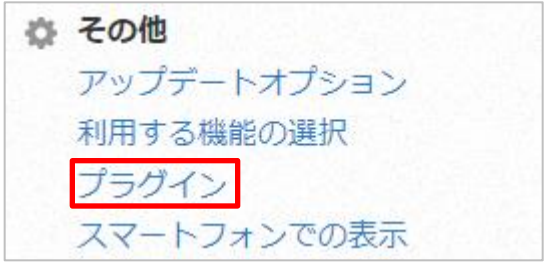
プラグインの読み込み

1. **カレンダーPlusプラグインのダウンロード**
   https://radical-bridge.com/product/calendarPlus.html#download



2. **カレンダーPlusプラグインのインストール**　※kintoneのシステム管理権限が必要です。

   kintoneシステム管理 > プラグイン





カレンダーアプリの用意

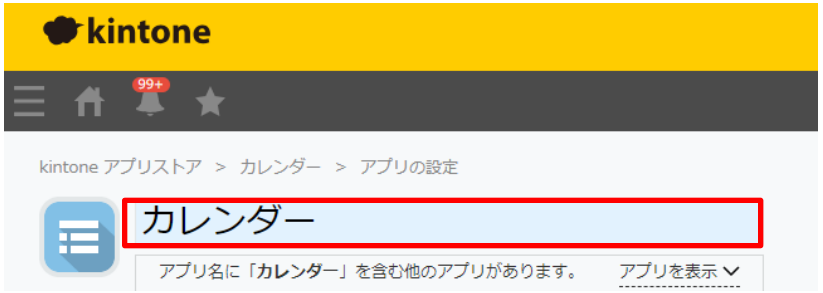
1. ポータルからアプリを追加



2. 「はじめから作成」を選択



3. アプリ名「カレンダー」と入力



カレンダーアプリの用意～[フォーム]

1. [フォーム]タブを選択



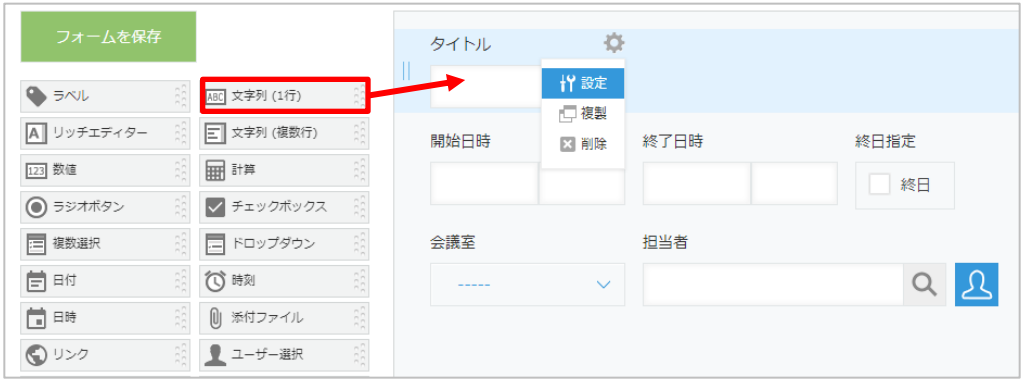
2. 以下のフィールドを配置

フィールドタイプ	フィールド名	項目と順番	初期値
文字列（1行）	タイトル		
日時	開始日時		「レコード登録時の日時を初期値にする」のチェックを外す
日時	終了日時		「レコード登録時の日時を初期値にする」のチェックを外す
チェックボックス	終日指定	終日	
ドロップダウン	会議室	会議室A、会議室B、会議室C、会議室D	
ユーザー選択	担当者		

※詳細は次ページ以降で解説

カレンダーアプリの用意～[フォーム]

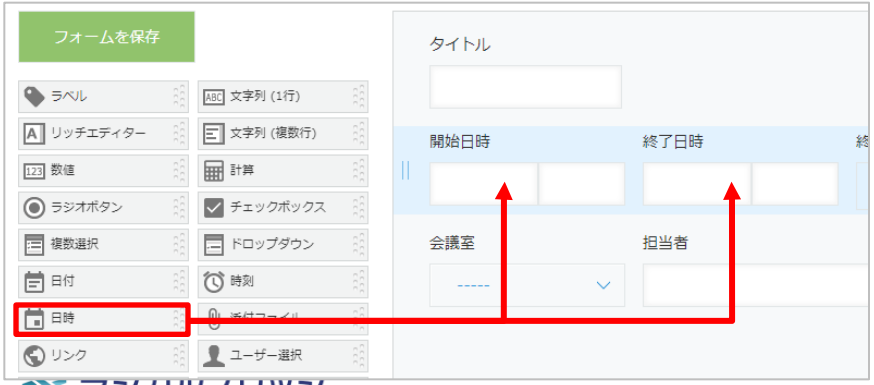
① 文字列（1行）パーツを追加し、歯車から[設定]を選択



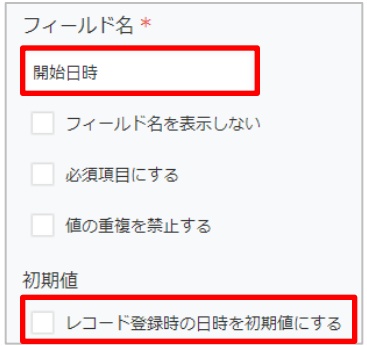
② フィールド名に「タイトル」と入力して「保存」

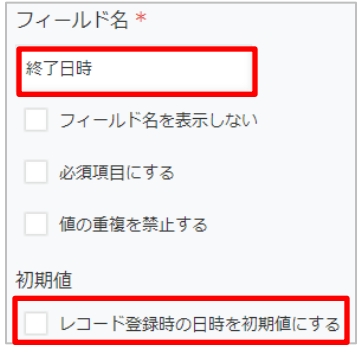


③ 日時パーツを2つ追加し、それぞれ歯車から[設定]を選択



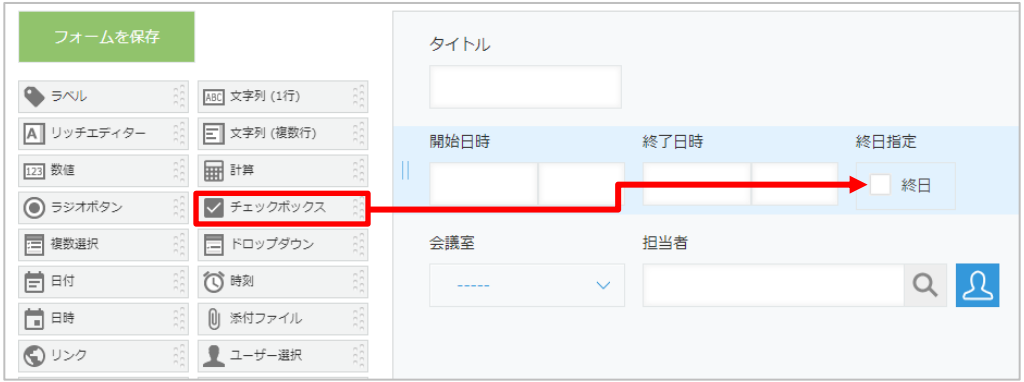
④ 各フィールド名に「開始日時」「終了日時」と入力、初期値の「レコード登録時の日時を初期値にする」のチェックを外して「保存」



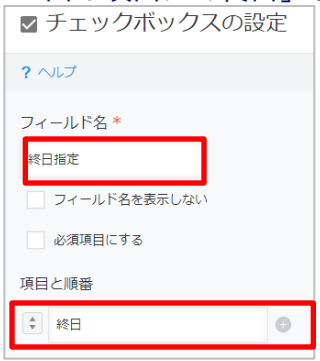


カレンダーアプリの用意～[フォーム]

⑤ チェックボックスパーツを追加し、歯車から[設定]を選択

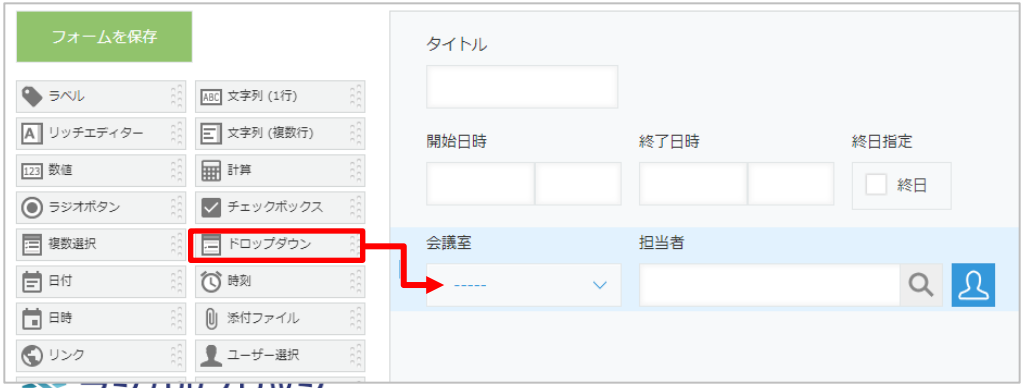


⑥ フィールド名に「終日指定」と入力、項目と順番の一つ目の項目に「終日」と入力して「保存」

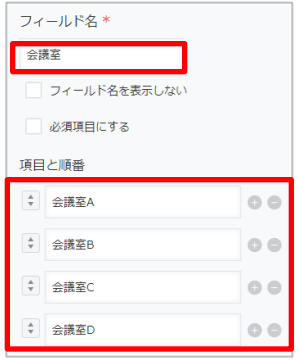


※2行目の「sample2」は削除します

⑦ ドロップダウンパーツを追加し、歯車から[設定]を選択



⑧ フィールド名に「会議室」と入力、項目と順番に「会議室A」「会議室B」「会議室C」「会議室D」と入力して「保存」



カレンダーアプリの用意～[フォーム]

⑨ ユーザー選択パーツを追加し、歯車から[設定]を選択



⑩ フィールド名に「担当者」と入力して「保存」



3. [フォームを保存]をクリック



カレンダーアプリの用意～[一覧]

1. [一覧]タブを選択して[＋]ボタンをクリック



2. カスタマイズビュー一覧の作成



以下の内容を入力して[保存]

- **一覧名**
  カレンダー
- **レコード一覧の表示形式**
  カスタマイズ
- **一覧を表示する範囲**
  PC版とモバイル版で表示する
- **HTML**

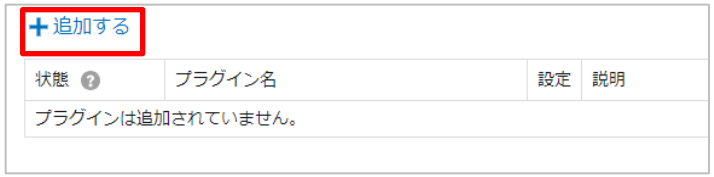
- **ページネーションを表示する**
  チェックを外す

プラグインの適用と設定

1. [設定]タブを選択して[プラグイン]をクリック



2. [＋追加する]をクリック



3. カレンダーPlusにチェックして[追加]ボタンをクリック



プラグインの適用と設定

4. カレンダーPlusの歯車アイコンを選択してプラグイン設定を行います



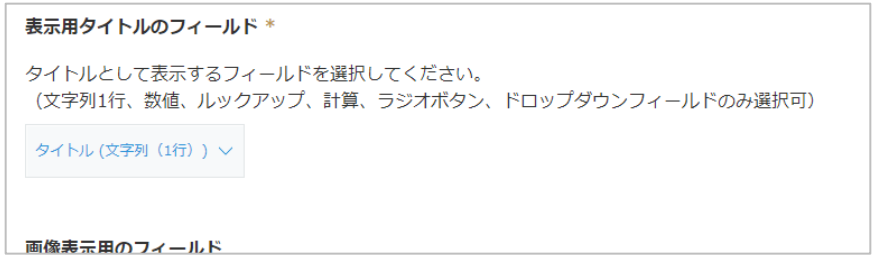
5. 以下のように設定内容を入力



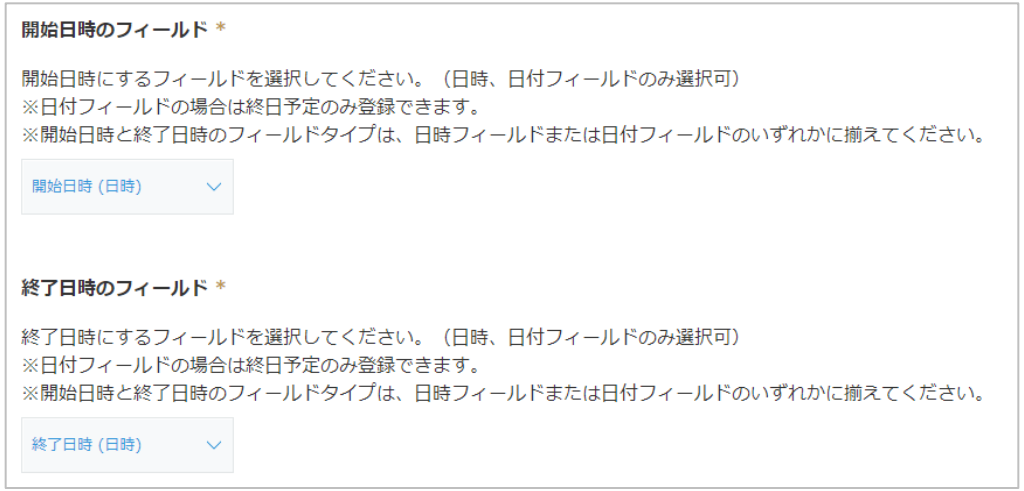
以下の内容を入力

- **アクティベーションキー**
  有償ライセンスをお持ちの方は入力してください。
- **既定のカレンダー表示形式**
  「月別表示」「週別表示」「日別表示」から自由に選択
- **タイトルの登録先フィールド**
  「タイトル（文字列（1行））」を選択

プラグインの適用と設定



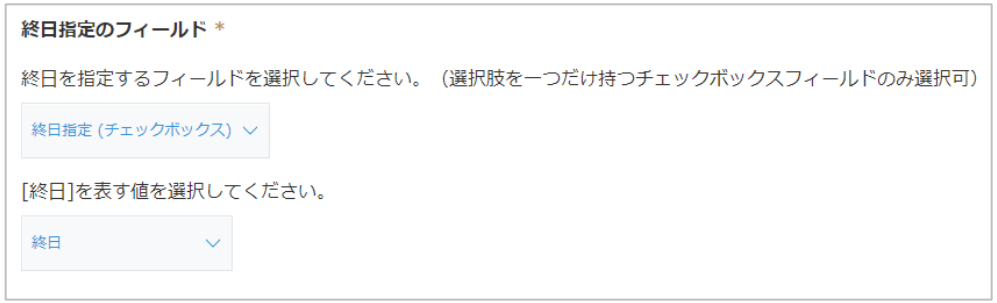
・**表示用タイトルのフィールド**
「タイトル（文字列（1行））」を選択



・**開始日時のフィールド**
「開始日時（日時）」を選択

・**終了日時のフィールド**
「終了日時（日時）」を選択

プラグインの適用と設定



- **終日指定のフィールド**
  「終日指定（チェックボックス）」を選択
- **[終日]を表す値**
  「終日」を選択



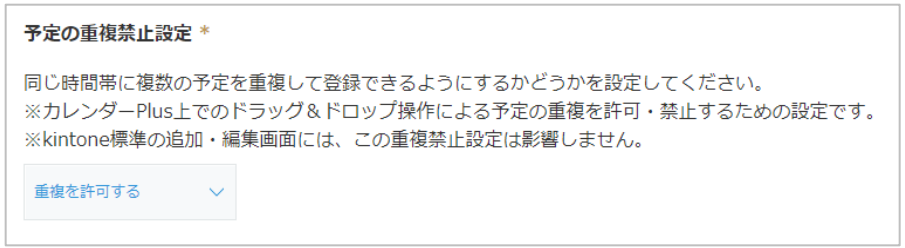
- **時刻間隔**
  5分, 10分, 15分, 20分、30分から自由に選択
- **表示時間帯の設定**
  表示開始時刻、表示終了時刻を自由に選択

プラグインの適用と設定



・**週の開始曜日**
週の開始曜日を自由に選択
※「当日の曜日」を選択すると、閲覧している日の曜日が開始曜日になります。

・**営業曜日の設定**
営業曜日を自由に選択（営業曜日以外はグレー背景となります）



・**予定の重複禁止設定**
「重複を許可する」を選択

※この重複禁止設定は、あくまでカレンダーPlus上でのドラッグ操作における重複を禁止するものであり、kintone標準の追加・編集画面には、この重複禁止設定は影響しません。

プラグインの適用と設定

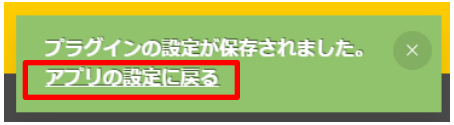


・**色分けのフィールド**
「会議室」を選択し、会議室A、会議室B、会議室C、会議室Dの色を自由に選択

6. 「保存する」をクリック



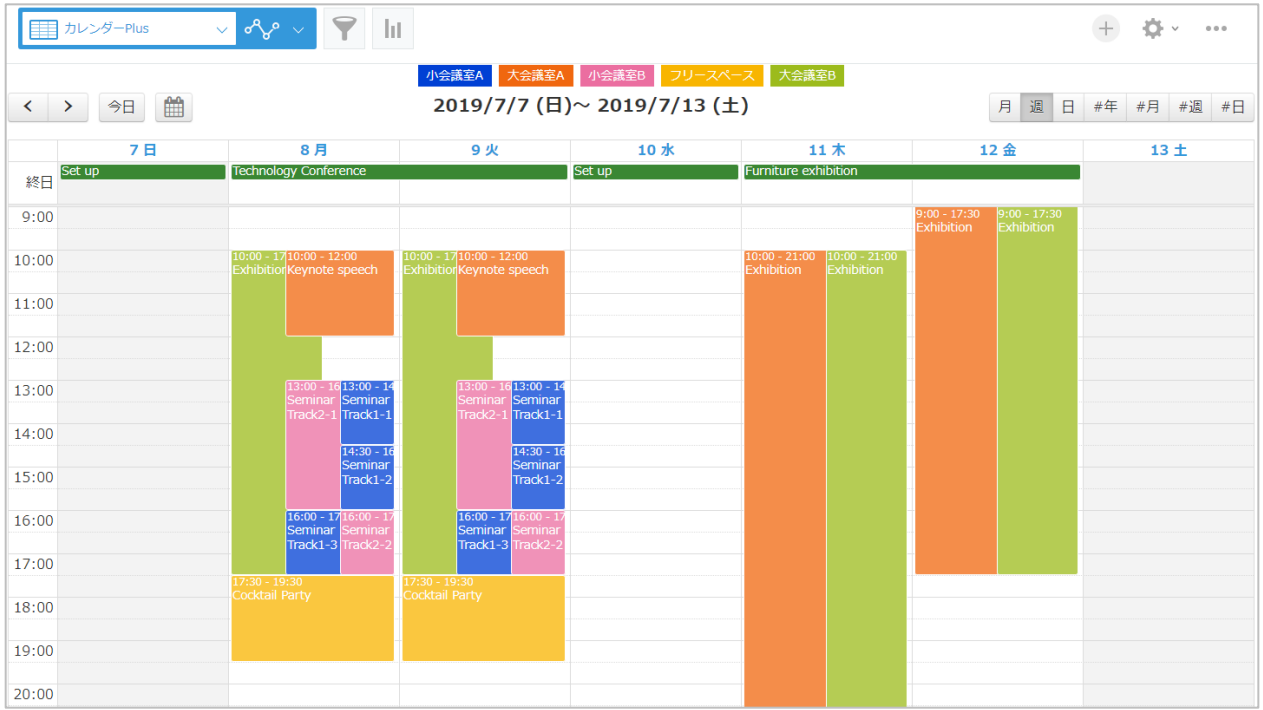
7. 「アプリの設定」に戻り「アプリを公開」をクリック





動作確認

- [月][週][日]ビューの切り替え、予定の登録、ドラッグ移動、右クリックによる色変更（会議室変更）などを操作してみましょう。



2. 会議室別/担当者別スケジュール（Pro版）

プラグインの設定

1. アプリ右上の歯車アイコンからアプリの設定画面に移動



2. [設定]タブを選択して[プラグイン]をクリック

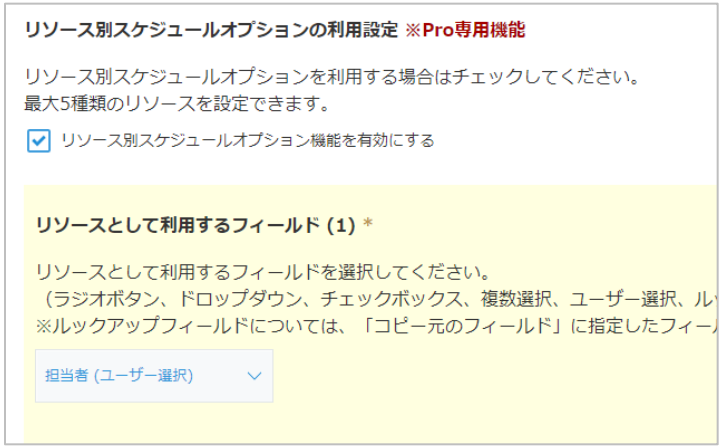


3. カレンダーPlusの歯車アイコンを選択してプラグイン設定を行います



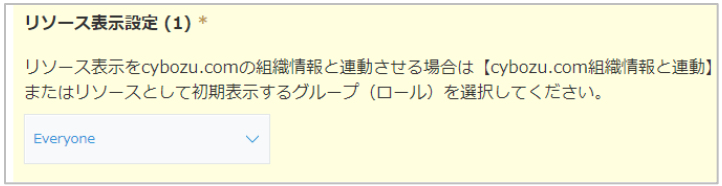
プラグインの設定

4. 以下のように設定内容を入力



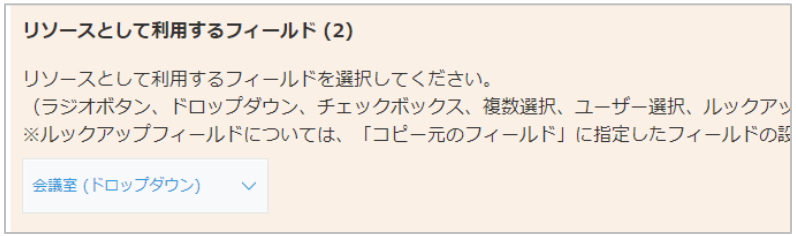
・**リソース別スケジュールオプションの利用設定**
[リソース別スケジュールオプション機能を有効にする]にチェック

・**リソースとして利用するフィールド (1)**
「担当者（ユーザー選択）」を選択

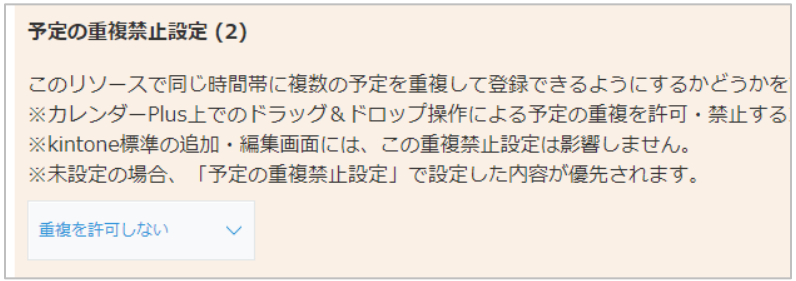


・**リソース表示設定 (1)**
[Everyone]を選択

プラグインの設定



・**リソースとして利用するフィールド (2)**
「会議室（ドロップダウン）」を選択



・**予定の重複禁止設定 (2)**
[重複を許可しない]を選択

プラグインの設定

5. 「保存する」をクリック



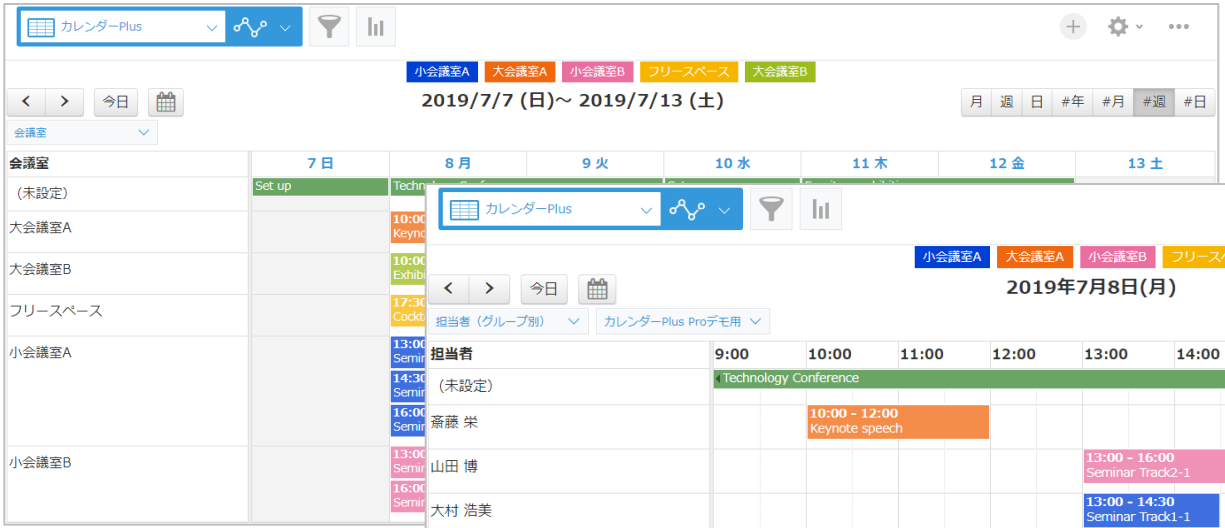
6. 「アプリの設定」に戻り「アプリを更新」をクリック





動作確認

- [#年][#月][#週][#日]で担当者別、会議室別の表示や予定登録などを確認してみましょう。
- 担当者別では重複した予定を登録できるが、会議室別では重複した予定を登録できないことを確認してみましょう。





3. 案件別スケジュール（Pro版）

案件管理アプリの用意

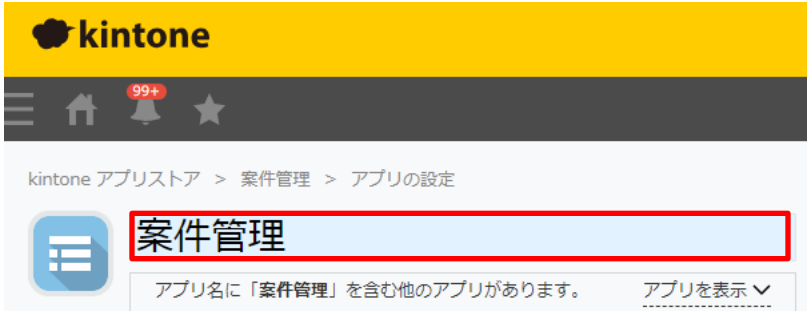
1. ポータルからアプリを追加



2. 「はじめから作成」を選択



3. アプリ名「案件管理」と入力



案件管理アプリの用意～[フォーム]タブ

1. [フォーム]タブを選択



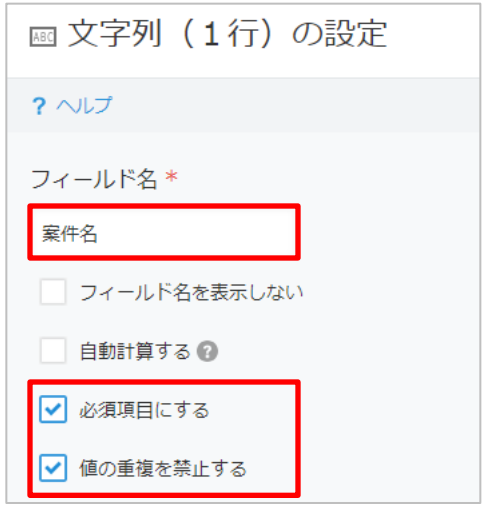
2. 以下のフィールドを配置

フィールドタイプ	フィールド名	項目と順番	必須	重複禁止
文字列（1行）	案件名		「必須項目にする」にチェック	「値の重複を禁止する」にチェック
ドロップダウン	案件ステータス	打診中、見積中、受注済み、納品済み	「必須項目にする」にチェック	

※詳細は次ページ以降で解説

案件管理アプリの用意～[フォーム]タブ







3. 「アプリを公開」をクリック



カレンダーアプリの修正～[フォーム]タブ

1. カレンダーアプリのフォーム設定を変更



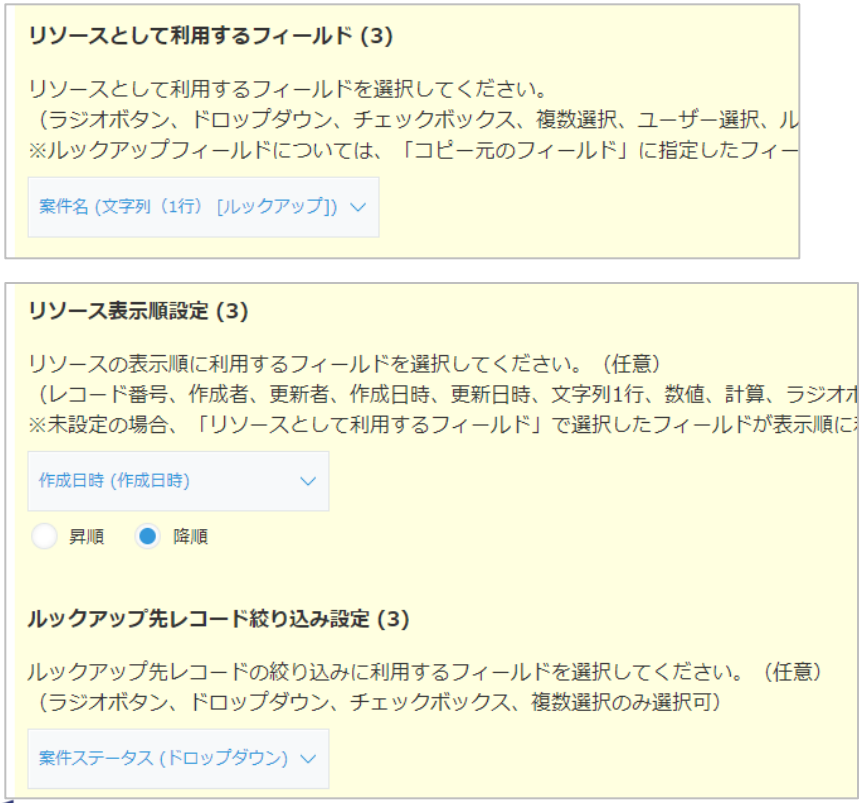


2. [フォームを保存]をクリック



プラグインの設定

1. 以下のように設定内容を入力



動作確認

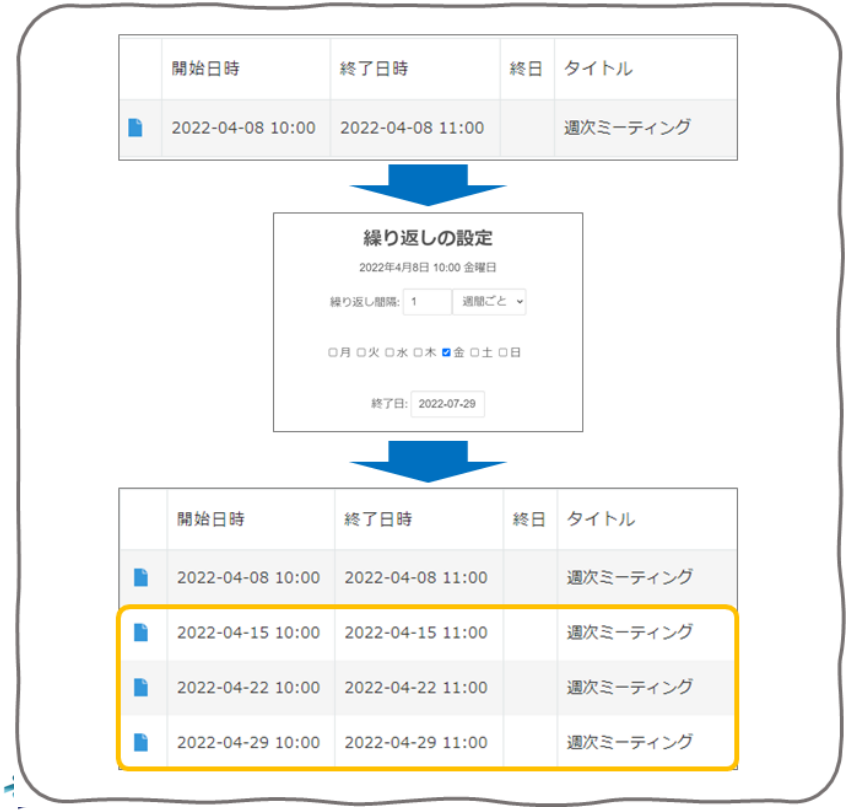
- 案件管理アプリにテストレコードを5レコード程作成します。
- [#年][#月][#週][#日]で案件別の表示や予定登録などを確認してみましょう。
- 案件ステータス別に案件名を切り替えて表示できることを確認してみましょう。



くりかえしPlusとは？

くりかえしPlusとは？

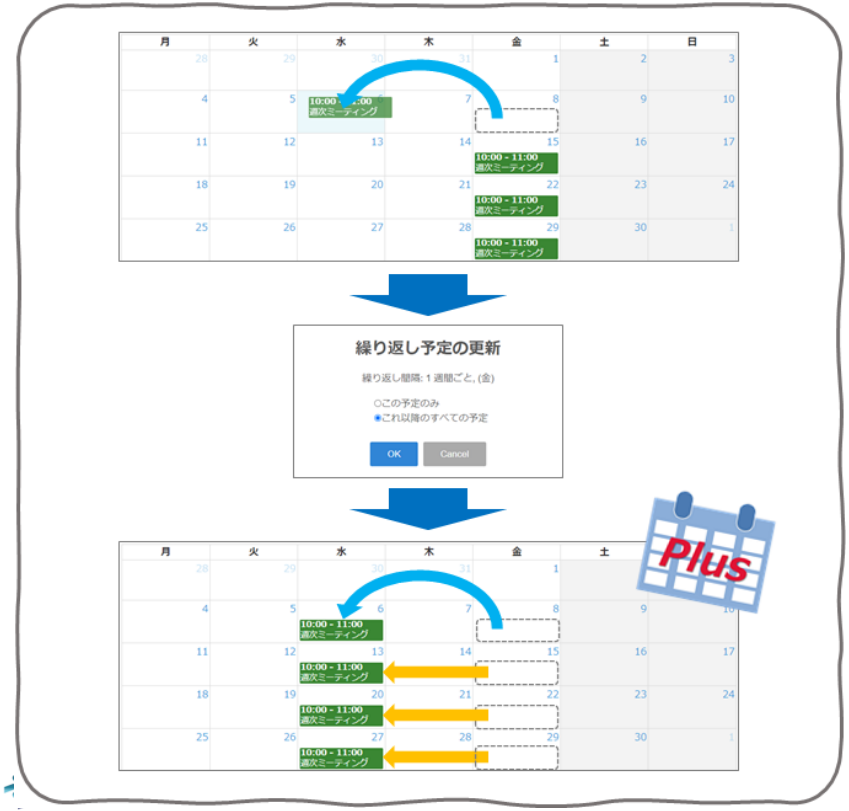
繰り返し予定を一括で作成！



- くりかえしPlusは、週次ミーティング、勤務シフト、月末処理などの定期的な予定レコードを一括で作成するプラグインです。
- 繰り返しの間隔は、〇日ごと・〇週間ごと・〇ヶ月ごと・〇年ごとなど、柔軟に指定することができます。
- カレンダーPlusが無くてもOK！

くりかえしPlusとは？

カレンダーPlusでもっと便利に



- 「カレンダーPlus」と組み合わせて利用することで、繰り返し予定のドラッグ＆ドロップによる日付・曜日変更や削除を、カレンダー画面上でスムーズに行えるようになります。

くりかえしPlus

ハンズオンシナリオ

1. カレンダーPlusで定期的な予定を管理

1. カレンダーPlusで定期的な予定を管理

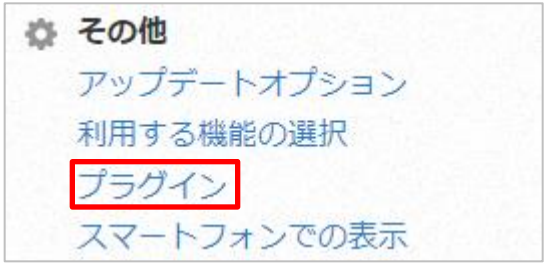
プラグインの読み込み

1. **くりかえしPlusプラグインのダウンロード**
   https://radical-bridge.com/product/kurikaeshiPlus.html#download



2. **くりかえしPlusプラグインのインストール**　※kintoneのシステム管理権限が必要です。

   kintoneシステム管理 > プラグイン

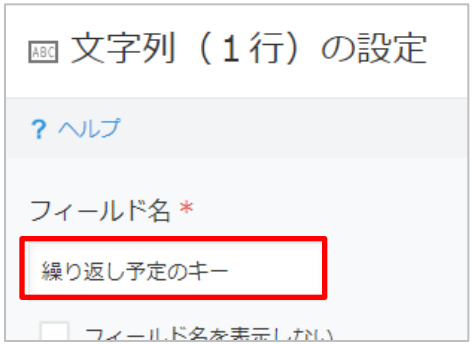




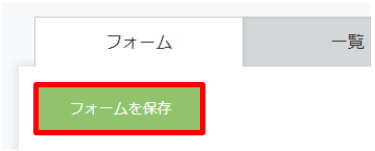
カレンダーアプリの修正～[フォーム]タブ

1. カレンダーアプリのフォーム設定を変更





2. [フォームを保存]をクリック



プラグインの適用と設定

1. [設定]タブを選択して[プラグイン]をクリック



2. [＋追加する]をクリック



3. くりかえしPlusにチェックして[追加]ボタンをクリック

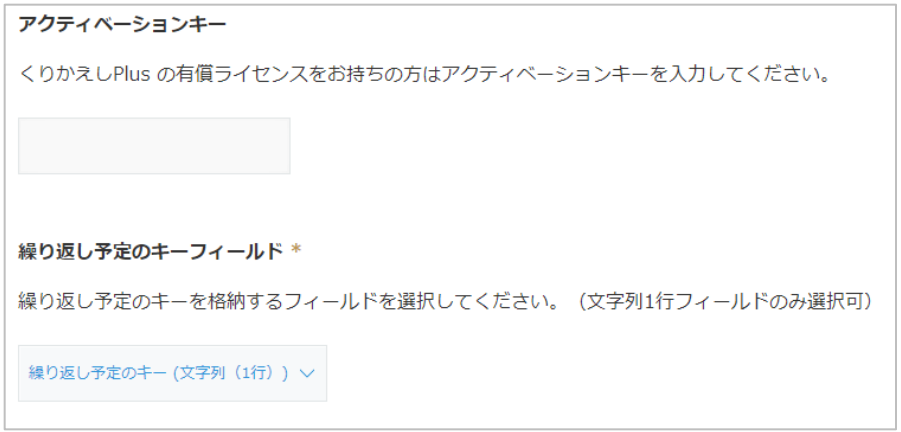


プラグインの適用と設定

4. くりかえしPlusの歯車アイコンを選択してプラグイン設定を行います



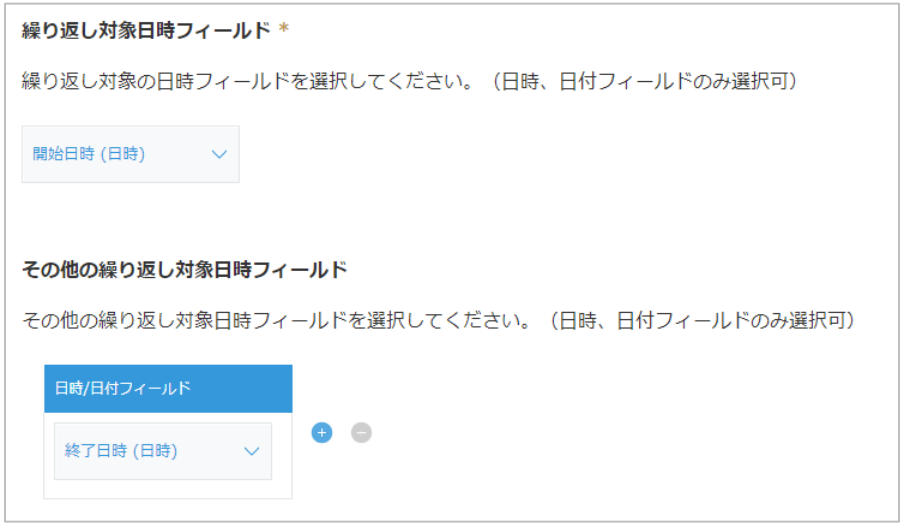
5. 以下のように設定内容を入力



以下の内容を入力

- **アクティベーションキー**
  有償ライセンスをお持ちの方は入力してください。
- **繰り返し予定のキーフィールド**
  「繰り返し予定のキー（文字列（1行））」を選択

プラグインの適用と設定



- **繰り返し対象日時フィールド**
  「開始日時（日時）」を選択
- **その他の繰り返し対象日時フィールド**
  「終了日時（日時）」を選択

プラグインの設定

6. 「保存する」をクリック



7. 「アプリの設定」に戻り「アプリを更新」をクリック





動作確認

- レコード詳細画面で繰り返し予定の一括作成が行えることを確認してみましょう。
- カレンダーPlusの画面上から一括更新、一括削除が行えることを確認してみましょう。





お疲れ様でした！

詳細な設定手順は各公式ページをご覧ください

- **カレンダーPlus プラグイン設定手順**
  https://radical-bridge.com/product/calendarPlus.html#setting
- **くりかえしPlus プラグイン設定手順**
  https://radical-bridge.com/product/kurikaeshiPlus.html#setting

kintoneでスケジュール管理するなら

カレプラ！

kintoneで繰り返し予定を作るなら

くりプラ！